

平成19年12月10日

各 位

住 所：山口県宇部市小串74 - 3
会 社 名：株 式 会 社 エ ム ビ ー エ ス
代表者名：代 表 取 締 役 社 長 山 本 貴 士
(コード番号 1401)
問合せ先：管理部長 徳永 昌裕
電話番号：0836 - 37 - 6585

資本業務提携及び第三者割当による新株発行 並びに主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、平成19年12月10日開催の取締役会において、極東建設株式会社（本社：山口県下関市）との業務提携、及び極東ホールディングス株式会社（本社：山口県下関市）を割当先とした第三者割当増資による新株式の発行を行うことを決議し、資本業務提携契約書に調印いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、本件資本業務提携に伴い、主要株主の異動が見込まれますので併せてお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の概要

1. 業務提携について

当社は、ホームメイキャップ（工法）による、外・内装リフォーム工事やコンクリートの落下防止等の補修・改修工事及び新築工事を行うほか、不動産販売、当社加盟店等に対しノウハウの提供及び材料等の販売を主たる業務として努めております。本年度におきましても、ホームメイキャップを新築分野に応用した、新たなポートフォリオであるセキュメゾン（集合住宅）の開発・販売を促進し、更なる成長を目指して参りました。

かかる状況のもと、当社が保有する既存の経営資源のみならず、社外の経営資源も活用し、経営効率を一層高め、競争力を強化することで、中長期的に成長を持続することを目的として、このたび極東建設株式会社と業務提携することといたしました。

ホームメイキャップとは、弊社独自の施工技術により、劣化した建物の外壁の美観を再現し環境への耐性を強化するサービスを総称する弊社の登録商標です。

現時点での業務提携の内容といたしましては、ホームメイキャップ事業に係る新工法の共同開発、営業面における相互補完、セキュメゾンの開発面における協働、不動産賃貸における家賃支払に関する新システムの共同利用、人材交流による経営ノウハウの共有といった点でございますが、具体的な業務提携の内容につきましては、両社の中長期的な

ジョンも踏まえて、今後継続的に協議し、シナジー効果の最大化を図り企業価値を向上させていく所存でございます。

2. 資本提携について

極東ホールディングス株式会社宛に普通株式約 1 億 5 千万円の第三者割当増資を実施し、一段の財務体質の強化を図ると共に、共同事業の開発資金等を確保いたします。発行条件等の詳細につきましては、本資料「 . 第三者割当による新株式の発行」をご覧ください。

3. 業務提携先の概要

- (1) 商 号 極東建設株式会社
- (2) 代 表 者 代表取締役社長 鳴本 聡一郎
- (3) 所 在 地 山口県下関市竹崎町四丁目 1 番 22 号 3 階
- (4) 設 立 年 月 日 平成 19 年 3 月 1 日
- (5) 主な事業の内容 総合不動産・建設業
- (6) 決 算 期 2 月末日
- (7) 従 業 員 数 57 名 (平成 19 年 11 月 30 日現在)
- (8) 主 な 事 業 所 新下関、下関東
- (9) 資 本 金 2000 万円 (平成 19 年 11 月 30 日現在)
- (10) 発行済株式総数 400 株 (平成 19 年 11 月 30 日現在)
- (11) 大株主構成および所有割合 (平成 19 年 11 月 30 日現在)
極東ホールディングス株式会社 100%

(12) 最近事業年度における業績の動向

極東建設株式会社は、昭和 45 年設立の極東建設株式会社 (以下「旧極東建設株式会社」という) より事業部門の経営管理体制を明確化するために会社分割によって平成 19 年 3 月 1 日付で、設立されており、第 1 期決算は未到来につき、今期の業績は確定しておりません。

(13) 当社との関係

該当事項はございません。

4. 「旧極東建設株式会社」の概要

- (1) 商 号 極東建設株式会社
- (2) 代 表 者 代表取締役社長 鳴本 聡一郎
- (3) 所 在 地 山口県下関市竹崎町四丁目 1 番 22 号 6 階
- (4) 設 立 年 月 日 昭和 45 年 2 月 20 日
- (5) 主な事業の内容 不動産開発業
- (6) 決 算 期 9 月末日
- (7) 従 業 員 数 9 名 (平成 19 年 11 月 30 日現在)
- (8) 主 な 事 業 所 広島
- (9) 資 本 金 7500 万円 (平成 19 年 11 月 30 日現在)
- (10) 発行済株式総数 47,117 株 (平成 19 年 11 月 30 日現在)

(11) 大株主構成および所有割合（平成 19 年 11 月 30 日現在）

鳴本 聡和 40.10% 鳴本 聡一郎 16.25%

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成 17 年 9 月期	平成 18 年 9 月期	平成 19 年 9 月期（注）
売上高	5,089 百万円	6,799 百万円	3,876 百万円
売上総利益	843 百万円	1,191 百万円	749 百万円
営業利益	355 百万円	493 百万円	33 百万円
経常利益	397 百万円	358 百万円	66 百万円
当期利益	210 百万円	212 百万円	42 百万円
総資産	7,146 百万円	8,445 百万円	9,048 百万円
純資産	1,892 百万円	2,105 百万円	2,147 百万円
1 株当たり配当金	- 円 - 銭	- 円 - 銭	- 円 - 銭

（注）昭和 45 年設立の極東建設株式会社（旧極東建設株式会社）は、平成 19 年 3 月 1 日付で会社分割をしております。

(13) 当社との関係

現在、資本関係、人的関係はありませんが、当社の開発するセキユメゾン（集合住宅）の販売先であります。

II. 第三者割当による新株式の発行

1. 新株式の発行要領

- (1) 新株式の種類及び数 普通株式 950 株
- (2) 発行価額 1 株につき 156,520 円
- (3) 発行価額の総額 148,694,000 円
- (4) 資本組入額 1 株につき 78,260 円
- (5) 資本組入額の総額 74,347,000 円
- (6) 申込期日 平成 19 年 12 月 25 日（火曜日）
- (7) 払込期日 平成 19 年 12 月 25 日（火曜日）
- (8) 割当先及び割当株式数 極東ホールディングス株式会社に全株式を割り当てる。
- (9) 新株券交付日

割当先株券不所持の申し出を受ける予定であるため、新株券の交付は致しません。

(10) 新株式の継続所有等の取り決めに関する事項

当社は割当先との間において、割当新株式について、本資本業務提携期間中は継続保有するとの取り決めがございます。但し、割当先は、本払込期日から半年間が経過した後、当社の事前の承諾を得た上で、その役員、子会社および関連会社へ本株式を譲渡することができるものとしております。

- (11) 前記各号については、金融商品取引法による有価証券届出の届出効力発生を条件としております。

2. 第三者割当増資による発行株式総数の推移（資本金の推移）

現在の発行済株式総数	5,245 株（平成 19 年 11 月 30 日時点）
（現在の資本金	110,665 千円）
第三者割当増資による増加株式数	950 株
（増加資本金	74,347 千円）
増資後発行済株式総数	6,195 株
（増加後資本金	185,012 千円）

3. 増資の理由及び資金使途

(1) 増資の理由

本開示資料「 . 資本業務提携の概要」をご覧ください。

(2) 発行価額の算定根拠

当該増資に係る取締役会決議日の直前取引日の、福岡証券取引所における取引の終値 172,000 円を参考に 156,520 円（ディスカウント率 9%）と致しました。ディスカウント率につきましては、割当先との協議の上、決定致しました。

(3) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本件第三者割当増資に伴い株式の希薄化が生じますが、今後の当社の事業基盤の強化及び業務提携によって、当社業績の向上が促進され、中長期的な企業価値の向上が見込まれます。よって本件第三者割当増資は合理的であると判断しております。

(4) 資金の使途

増資による手取概算金額 147,694 千円は、共同事業の開発資金等に充当する予定であります。具体的な資金の使途については、提携先との協議の上決定する予定であり、現在未定であります。

(5) 調達する資金の支出予定時期

具体的な資金の支出予定時期については、提携先との協議の上決定を行うとしているため、現在未定であります。

(6) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

具体的な資金の使途については、上記(4)に記載の通り共同事業の開発資金等に充当する予定であります。経営効率を一層高め、競争力を強化することにより当社の企業価値は向上するものと考えております。

(7) 業績に与える影響

今後の業績に与える影響は現在精査中であり、具体的な施策等が決定した段階で別途お知らせする予定であります。なお、現在業績見通しにつきましては、次の通りであり、変更ご

ございません。

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたりの当期純利益
平成20年5月期 (第1四半期発表時予想)	1,172百万円	71百万円	37百万円	7,054.34円
平成19年5月期 (前期実績)	838百万円	50百万円	28百万円	5,448.57円

4. 株主への利益配分等

当社は、社歴も浅く、経営基盤の強化や財務安全性を優先する必要性から創業以来配当を実施していませんが、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。

今後につきましては、将来の事業発展のために必要な内部留保の充実を考慮した上で、各期の経営成績及び財務状態を勘案しつつ、利益配当による株主に対する利益還元を検討していく所存であります。

5. 増資日程

平成19年12月10日(月曜日) 新株発行決議取締役会・プレスリリース
 平成19年12月10日(月曜日) 有価証券届出書提出(中国財務局)
 平成19年12月18日(火曜日) 有価証券届出書の効力発生(予定)
 平成19年12月25日(火曜日) 申込期日
 平成19年12月25日(火曜日) 払込期日・資本増加日

6. 過去3年間に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

(1) エクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

(2) 過去3決算期間及び直前の株価等の推移等

回次	第8期	第9期	第10期	第11期
決算年月	平成17年5月期	平成18年5月期	平成19年5月期	平成20年5月期
始値	480,000円	502,000円	320,000円	180,000円
高値	909,000円	554,000円	320,000円	194,000円
安値	450,000円	265,000円	137,000円	150,000円
終値	472,000円	319,000円	183,000円	170,000円
株価収益率	43.89倍	60.49倍	33.59倍	-倍

(注) 1. 第11期(平成20年5月期)の株価については、平成19年11月30日現在で表示しております。

2. 株価収益率は、決算期末の株価(終値)を1株当り当期純利益で除した数値であります。第11期(平成20年5月期)については、未確定のため記載してありません。

せん。

7. 割当先の概要

- (1) 商 号 極東ホールディングス株式会社
(2) 代 表 者 代表取締役社長 鳴本 聡一郎
(3) 所 在 地 山口県下関市竹崎町四丁目1番22号
(4) 設 立 年 月 日 平成18年11月8日
(5) 主な事業の内容 総合不動産・建設事業を展開する企業グループの持株会社として、グループの経営管理及びそれに附帯する業務
(6) 決 算 期 9月末日
(7) 従 業 員 数 1名(平成19年11月30日現在)
(8) 資 本 金 1500万円(平成19年11月30日現在)
(9) 発行済株式総数 150株(平成19年11月30日現在)
(10) 大株主構成および所有割合(平成19年11月30日現在)
鳴本 聡一郎 60%

(11) 最近事業年度における業績の動向

	平成18年9月期	平成19年9月期
売 上 高	-	- 百万円
売 上 総 利 益	-	- 百万円
営 業 利 益	-	10 百万円
経 常 利 益	-	14 百万円
当 期 利 益	-	14 百万円
総 資 産	-	348 百万円
純 資 産	-	0 百万円
1株当たり配当金	-	- 円 - 銭

(注) 極東ホールディングス株式会社は平成18年11月に設立されたため、平成18年9月期の業績情報はございません。

(12) 当社との関係

現在、資本関係、人的関係、取引関係はありません。

III. 主要株主の異動

1. 異動が生じる経緯

平成19年12月10日の当社取締役会決議に基づく本第三者割当増資により発行される950株を極東ホールディングス株式会社に割当てます。この増資の効力発生により以下の通り主要株主の異動が生じることが見込まれるものであります。

2. 新たに主要株主に該当することとなるものの概要

(1) 当該株主の名称等

名称	極東ホールディングス株式会社
本店所在地	山口県下関市竹崎町四丁目1番22号
代表者	代表取締役社長 鳴本 聡一郎
主な事業内容	総合不動産・建設事業を展開する企業グループの持株会社として、グループの経営管理及びそれに附帯する業務

(2) 異動前後における当該株主の議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権に対する割合

当該株主の所有議決権数（所有株式数）

異動前	- 個（ - 株）
異動後	950 個（950 株）

議決権総数（発行株式総数）に対する割合

異動前	- %（ - %）
異動後	15.3%（15.3%）

大株主順位

異動前	-
異動後	2 位

3. 異動予定年月日

平成 19 年 12 月 25 日

4. 異動予定日現在の議決権総数、発行済株式総数及び資本金の額

議決権総数	6,195 個
発行済株式総数	6,195 株
資本金の額	185,012 千円

5. 異動後大株主の状況

順位	名称	所有株式数(株)	構成比(%)
1	山本 貴士	1,807	29.17
2	極東ホールディングス株式会社	950	15.33
3	やまぐちドリームファンド投資事業 有限責任組合 山口キャピタル株式会社	300	4.84
4	井野口房雄	210	3.39
5	山本 朋子	130	2.10
6	原 真也	120	1.94
7	ひろぎんベンチャー投資事業組合 ひろぎんキャピタル株式会社	114	1.84
8	田中 栄	100	1.61
9	松岡 弘晃	97	1.57
10	高木測量株式会社	97	1.57

(注) 上記は平成 19 年 5 月 31 日現在の株主名簿を基に、その後の各株主からの届けを加味して作成したものであります。

以 上